

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

新型コロナウイルスが流行して以降、音楽文化や飲食店文化は衰退の一途をたどりました。その結果、地域は疲弊しており、落ち込み、元気の無くなったコミュニティをどう復活させるかが大きな問題になっています。しかしながらこの問題は地域の飲食店と音楽家をマッチングさせ、イベントにし、集まり、一緒に歌い、踊り、同じ時間を過ごす機会を創出することで解決の一助になると思われます。そこで、この法人は地域社会に密着する多くの市民に対してフラメンコダンスを筆頭に音楽に関する事業を行い、地域活性化に大きく寄与することを目的とし、設立します。しかし、会社では営利目的がミッションになり、利益追求が命題となる。任意団体では多くの方が関わる上での会計、運営がスムーズとは言えないので、特定非営利活動法人の設立が望ましいと考えています。音楽を享受し、そして表現する。そんな豊かで文化的な営みは、あらゆる人々の願いです。

私達は音楽活動を通じて自身を表現する喜びはもちろん、人々との心の繋がりを伝え、明るく豊かな国民生活の形成を行います。あらゆる人々が音楽表現することの「楽しさ」を体験・実践、そして生涯学習としても継続できる土壌作りと環境整備を行います。音楽愛好家層を拡大し、わが国の音楽文化の振興を図ります。様々な音楽文化との出会いの場を開発・提案し、創出します。また創造性を育みながら、相互に理解し尊重し多様性を受け入れることができる、心豊かな社会づくりを目指します。

「音楽は国境のないメッセージ」音楽を通し地域社会の活性化から国際相互理解、並びに国際交流の促進にも寄与し、それぞれの人生に「記憶(memoria)」される文化芸術の普及と啓発を目的とし発足致しました。皆様のご理解と幅広いご支援をお願いいたします。

2 申請に至るまでの経過

2020. 6. 14 新型コロナウイルス蔓延により苦境に立たされた飲食店、及び衰退する音楽文化芸術救援のため委員会発足。第1回 memoria による音楽会を開催する。(6名参加)

2021. 8. 17 第10回音楽会並びに委員会にて memoria の特定非営利活動法人化に向けた構想を打ち合わせ

2022. 6. 11 第20回音楽会並びに委員会にて設立する役員3名並びに監事1名を決定

2022. 8. 13 委員会にて特定非営利活動法人 名「Memoria」と命名

2023. 2. 14 第1回設立総会を書類を揃えて開催する事を決定

令和 年 月 日

特定非営利活動法人 Memoria 設立代表者

氏 名 福 井 千 嘉 子

印